

# 2015年度 第1回 研究会

## 東日本大震災後の 復興過程に関わる 地域社会比較と 民族誌情報の応用

<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/unit/takakura26/index.html>

日時 2015年6月19日（金） 16:00～18:00  
場所 東北大学 川内キャンパス  
東北アジア研究センター  
大会議室（436）（川北合同棟4階）

### 報告1

高倉浩樹（東北大学）

「津波被災地の農業復興と農民の在来知  
—宮城県山元町の事例—」

被災した神楽の調査で知り合った人の農業を調べてみました。

### 報告2

ゲール・フォンダール（Gail Fondahl）  
（ノーザンブリティッシュコロンビア大学）

「Producing Space through Law,  
Producing Law in Place」

（法を通してつくられる空間、場の中でつくられる法）

フォンダール氏は東北アジア研究センターに客員教授として滞在。  
専門は法地理学であり、主にシベリア先住民の土地権と法の関係性について研究。

今回は、法地理学の観点から震災後の土地利用についてヒントとなる報告。

主催：  
東北大学東北アジア研究センター共同研究  
「東日本大震災後の復興過程に関わる地域  
社会比較と民族誌情報の応用」

※参加費・事前申し込み等不要。お問い合わせは下記まで。

#### 【事務局】

東北大学 東北アジア研究センター 山口睦（教育研究支援者）  
tel: 022-795-3621 e-mail: mutsumi.yamaguchi.d4@tohoku.ac.jp